

平成 22 年 8 月 16 日

各 位

株式会社泉精器製作所  
代表取締役 大本正文

### 新・「泉精器製作所」発足のお知らせ

謹啓 残夏の候、皆様方におかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、当社は、本日、旧「株式会社泉精器製作所」（以下「旧会社」といいます。）から機械事業及び電機事業の承継（以下「本事業承継」といいます。）を完了し、新・「泉精器製作所」として事業を開始するに至りましたので、ここにご報告致します。また、当社は、本事業承継に伴い、本日付で当社商号をイズミホールディングス株式会社から株式会社泉精器製作所に変更しておりますので、併せてご連絡申し上げます。

当社は、WISE PARTNERS 株式会社が運用する WP1 号投資事業有限責任組合及び株式会社日本政策投資銀行<sup>1</sup>（以下「日本政策投資銀行」といいます。）から出資を受けると同時に本事業承継を完了し、日本政策投資銀行及び株式会社ゴードン・ブラザーズ・ジャパンからは近日中に融資が実行される予定となっております。今後は、こうした良質な財務基盤の下で、機械事業及び電機事業を維持・発展させていくこととなります。

皆様方には、旧会社の再生手続開始申立以降、多大なるご心配とご迷惑をおかけして参りましたが、本日、当社は、新・「泉精器製作所」として新たな一步を踏み出すこととなりました。これも、ひとえに皆様方の深いご理解とご協力の賜物と理解し、社員一同、心より厚く御礼申し上げます。

新・「泉精器製作所」として当社は、「品質は企業の命である」ということを旨に、全社員の衆智を結集し、高品質で競争力ある製品をご提供することを通じ、皆様に最高の満足をお届けできるよう、精励して参ります。

他方、旧会社は、本日付で笹賀管理株式会社に商号を変更し、今月 19 日に開催の債権者集会において再生債権者の皆様より再生計画案へのご賛同を頂くことを前提に、残された資産等の換価処分・回収と再生計画に基づく弁済を行い、清算する予定でございます。

当社は、皆様方のご高配によればこそ、こうした機会が与えられたものと肝に銘じ、少しでも皆様方のご期待にお応えできるよう、全社一丸となって努力して参る所存でございますので、より一層のお引き立てを賜れますよう、宜しくお願い申し上げます。

謹白

---

<sup>1</sup> 世界的な格付機関であるスタンダード&プアーズ（S&P）による日本政策投資銀行の格付は、2010年5月31日現在でAAとなっております。